

胃 X 線検診イメージコンテスト応募要項

第 50 回放射線研修委員会 学術集会

大会長： 水谷 勝

(東京都がん検診センター)

検定委員長： 入口 陽介

(日本消化器がん検診学会関東甲信越支部長)

(東京都がん検診センター)

日本消化器がん検診学会関東甲信越支部 第 50 回放射線研修委員会学術集会にて「第 1 回胃 X 線検診イメージコンテスト」を開催いたします。

胃 X 線検診で撮影された画像は、検査に携わる全ての医療従事者が日々努力し、画像精度の高みを目指していくという熱い思いが込められています。

そこで、新・胃 X 線撮影法で撮影された画像を募集します。応募された画像を事前にイメージコンテスト検定委員会にて審議し、学術集会当日に別紙 2.画像情報用紙の内容と共に結果を発表します。

【応募資格】

胃 X 線検診に携わる施設(1 施設応募上限 5 例)

【応募要項】

(1)提出された画像を検定委員会が匿名で審査し、学術集会当日に結果を発表します。

(2)提出画像は、新・胃 X 線撮影法で撮影されていることが条件となります。

追加撮影の有無・病変の有無は問いません。検査のアピールポイントを別紙 2.画像情報に記載してください。

(3)提出した画像は日本消化器がん検診学会関東甲信越支部にて破棄し、返却しませんのであらかじめご了承ください。

【審議基準】

提出された画像の中から下記の項目審議し、学術集会当日に発表します。

(1)新・胃 X 線撮影法標的部位（規程体位）の描出が最も適切なもの

(2)造影効果が最も優れているもの

(3)線量管理も含めた装置画質が最も良いバランスのもの

(4)胃形に対する工夫度や追加撮影が最も効果的であったもの

【表彰項目】

(1)新人賞 (2)二重造影賞 (3)画質賞 (4)撮影技術賞 等

【応募方法】

別紙 1.施設画像許可証

別紙 2.画像情報書

匿名化した DICOM 画像の CD-R を下記応募先まで郵送してください。

※DICOM ビューアでの評価のため jpeg 画像等では受け取れません。

【応募先】

一般財団法人 日本消化器がん検診学会関東甲信越支部 担当：丸山 晶子
〒183-0042 東京都府中市武蔵台 2-9-2 東京都がん検診センター内

【締め切り】

平成 31 年 1 月 25 日 (必着)

【問い合わせ先】

日本消化器がん検診学会関東甲信越支部 第 50 回放射線研修委員会学術集会
公益財団法人 東京都保健医療公社 東京都がん検診センター
放射線科 山岸史明 E-mail : fumiaki_yamagishi@tokyo-hmt.jp

【検定委員会】

委員長：入口 陽介

日本消化器がん検診学会 関東甲信越支部支部長
公益財団法人 東京都保健公社 東京都がん検診センター

委員：小田 丈二

日本消化器がん検診学会関東甲信越支部 放射線研修委員会 委員長
公益財団法人 東京都保健公社 東京都がん検診センター

：水谷 勝

日本消化器がん検診学会関東甲信越支部 第 50 回放射線研修委員会学術集会 大会長
公益財団法人 東京都保健公社 東京都がん検診センター

：仲村 明恒

野村病院 ・ 杏林大学医学部 放射線医学教室

：見本 真一

公益財団法人 神奈川県予防医学協会

：高嶋 優子

公益財団法人 東京都保健公社 多摩南部地域病院

：重松 綾

医療法人社団 こころとからだの元気プラザ

：鶴沼 清二

JCHO 東京山手メディカルセンター

別紙.1

施設長 * 様

胃X線検診イメージ・コンテスト 検査画像借用ならびに提出許可書

日本消化器がん検診学会関東甲信越支部放射線研修委員会第50回学術集会が実施する胃X線検診イメージ・コンテストのために、胃X線検査画像1名分の提出を御許可頂きますようお願い申し上げます。なお、提出画像には個人情報保護のための措置をいたします。

*平成 年 月 日

* ふりがな	
* 申請者 氏名	印
* 生年月日	昭和・平成 年 月 日

申請者 * 様

胃X線検診イメージ・コンテスト 検査画像提出許可書

上記の申請にもとづき、日本消化器がん検診学会関東甲信越支部放射線研修委員会第50回学術集会が実施する胃X線検診イメージ・コンテストのために、胃X線検査画像の提出を許可します。

*平成 年 月 日

* 施設名	
* 施設長	印

胃X線検診イメージ・コンテスト 画像情報用紙

施設名 _____

提出者氏名 _____

1. 製剤について

製薬メーカー _____

製品名(混合している場合全て) _____

混合している場合その理由 _____

濃度 _____ %W/V

発泡剤飲用方法(いずれかに○) バリウムのみ バリウムと水混合 水のみ

2. 撮影装置について

製造メーカー _____

装置名 _____

画像収集方式(いずれかに○) II FPD

提出画像の線量(任意) mGy

3. 撮影方法・撮影者について

上部消化管検査従事歴 _____ 年

撮影方法(いずれかに○) 対策型検診撮影法 任意型検診撮影法

年間撮影件数 _____ 件

認定の有無(有資格すべてに○) 胃がん検診専門技師 NPO技術B資格 NPO読影B資格

4. 画像アピールポイント
